

カンマームジーク@ALTI

～チェロとピアノのデュオ～

河野文昭

(こうのふみあき)

1979年京都市立芸術大学音楽学部を卒業。81年第50回日本音楽コンクール第1位。82年より文化庁在外派遣研修員としてロスアンゼルスに留学。翌年渡欧しウィーン国立音楽学校にても研鑽を積む。黒沼俊夫、G.ライトー、A.ナヴァラ各氏に師事。

84年帰国後は、各地でのリサイタル、オーケストラとの共演など独奏者として活躍。フィンランドの作曲家J.コッコネンの「チェロ協奏曲」、イタリアの作曲家L.ベリオの無伴奏チェロ曲「セクエンツァXIV」などを日本初演する。

また室内楽奏者として、P.ロジェ、P.ギリロフ (Pf.)、R.ドガレイユ、R.ホーネック (Vn)、U.コッホ、S.フューリンガー (Va.)、W.シュルツ、W.ベネット (Fl.)、I.ゴリツキ (Ob.)、パノハ弦楽四重奏団、ゲヴァントハウス弦楽四重奏団などの海外からのアーティストとの共演をはじめ、国内外に精力的な演奏活動を行っている。81年-94年、「福岡モーツァルトアンサンブル(弦楽四重奏)」に参加。「アンサンブル of トウキョウ」には85年創立より、「紀尾井シンフォニエッタ東京」にも95年の創立から参加し現在に至る。「静岡音楽館(AOI) レジデンスカルテット」には98年から参加。また2009年よりメンバーとして活動を始めた「岡山潔弦楽四重奏団」は、ベートーヴェンの弦楽四重奏曲全曲の連続演奏を継続中で、現在の演奏活動の中核となっている。

その他、93年-2003年大分県「ゆふいん音楽祭」の音楽監督を務めた他、別府アルゲリッチ音楽祭ではアルゲリッチ、Y.バシメットと室内楽を共演、その他山梨県「リゾナレ音楽祭」など各地の音楽祭にも参加している。

府民ホール“アルティ”では、2005年に【ベートーヴェンとの対話】シリーズ(ピアノ三重奏曲全曲演奏会)に出演。また2000年より毎年続く『チェロアンサンブルの愉しみ』では企画と演奏で参加、毎回親しみのあるトークを挟んでのスタイルは、クラシック音楽と聴衆との距離感を近づけると好評を博している。

これまでに、1990年京都音楽賞、92年大阪府文化祭賞、2004年京都府文化賞功労賞などを受賞。現在、東京藝術大学教授。



河野美砂子

(こうのみさこ)

京都市立堀川高校音楽科を経て京都市立芸術大学卒業。ウィーン国立音大等に留学。88年淡路島国際室内楽コンクール優秀賞受賞。井上直幸、E.ウエルバ、E.ピヒト=アクセンフェルト各氏に師事。

ソロリサイタルシリーズ『シューベルトとシェーンベルク』を京都、大阪、東京で開催した他、室内楽ではカルミレリ氏(元イ・ムジチ合奏団首席ヴァイオリニスト)を始めとする内外の奏者と共演や、ベートーヴェンピアノトリオ全曲、同チェロソナタ、ヴァイオリンソナタ全曲演奏など。演奏会『モーツァルトに会いたい』全5回のシリーズでは、谷川俊太郎氏の自作朗読との共演など従来とは違った形の音楽会が反響を呼んだ。【モーツァルトピアノ協奏曲 全曲演奏会】(2台のピアノによる・共演=上野真氏)が目下進行中(今回は3/28、3/29)。現在、京都市立芸術大学非常勤講師。

短歌にも興味を持ち、92年「塔」短歌会入会。95年第41回角川短歌賞受賞。04年第一歌集『無言歌』(砂子屋書房)により第5回現代短歌新人賞受賞。

ウェブサイト「紫野通信」

<http://music.geocities.jp/misakn95/>



2014年12月6日(土) 15:00開演 (14:30開場)

京都府立府民ホール“アルティ”

[入場料] 全席自由 一般=4000円 / 学生=2000円
(アルティメイト一般=3600円 / 学生=1800円)

[チケット取り扱い]

- 京都府立府民ホール Tel: 075-441-1414
- ローソンチケット Tel: 0570-000-777 (Lコード: 55034)
- エラート音楽事務所 Tel: 075-751-0617

[共催] 京都府立府民ホール“アルティ” [協力] エラート音楽事務所 Tel: 075-751-0617



地下鉄烏丸線『今出川駅』6番出口より南へ徒歩5分
お車の場合は、御所の駐車場をご利用ください。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※都合により曲目等変更になる場合がございます。
予めご了承ください。

ALTI
ART LIVE THEATER INTERNATIONAL

[お問い合わせ] 京都府立府民ホール“アルティ”
075-441-1414 (9:00-18:00 / 第1・第3月曜日休館)
〒602-0912 京都市上京区烏丸通一条下龍前町590-1
<http://www.alti.org>